



# TCU-COM

- ▷01 後援会長挨拶
- ▷02 平成30年度 評議員会が開催される
- ▷03 平成29年度 事業報告
- ▷07 平成29年度 決算
- ▷08 平成30年度 役員・評議員
- ▷09 平成30年度 事業計画
- ▷10 平成30年度 予算
- ▷11 Campus Topics
- ▷15 平成30年度「大学と保護者との連絡会」のお知らせ

# 後援会長挨拶

## 100分授業で大学の課外活動が変わる

昨年に引き続き、後援会会長を仰せつかりました佐々木です。保護者の皆様、大学関係の皆様には日頃より多大なるご支援をいただきまして、誠にありがとうございます。そして、後援会はこの平成30年度で、創立30周年となります。その間ご尽力いただきました教職員の皆様方に対して後援会を代表いたしまして、心から感謝を申し上げます。

さて、私は、昨年より都市大に来る機会があるたびに、学生に声を掛けていますが、多くの学生から「100分という長い授業のため、課外活動への参加を諦めた」という声を聞きます。保護者の皆様はご存知ですか？ 都市大は2015年から、今までの半期2単位にあたる90分授業の15週(1,350分)を100分授業の14週(1,400分)に変更しています。そこで他の大学を調べてみると昨年度・今年度と100分授業を採用した大学が多く、105分(105分×13週=1,365分)を採用した大学もあります。14週以下にすることにより、『試験は7月いっぱいになり就職活動に影響もなくなる』、『多くの学生から不満が出ていた祝日の授業日を減らすことができる』、『夏休み期間を延長する』などのメリットがあります。私もカレンダーを見て、改めて納得しました。ただし、1日の授業が40分以上延びることで、課外活動には大きな影響が生じてきます。それは今年度からほとんどの大学でも同様です。どこの大学の課外活動も大きく変わっていかなくてはなりません。都市大の運動部の中には、すでに週6日の全体活動を週3、4日にし、残りは個人練習としてメニューを管理していくなどの工夫をしているクラブも出てきていました。これからは、部員獲得や個人練習ができる環境の構築に対しても、後援会として何が支援できるのかを検討していきたいと思っております。

最後に、来年5月1日から改元されるため、平成における活動も今年度までです。新元号での後援会活動の活性化に繋げるためにも多くの御意見を聞いていきたいと思っております。皆様、何卒ご協力お願いいたします。



東京都市大学後援会  
平成30年度会長

**佐々木 勝久**

# 平成30年度 評議員会が開催される

東京都市大学に於いて、平成30年度の評議員会が、役員・理事31名(内委任出席5名)評議員92名(内委任出席24名)の123名、加えて、後援会事務局10名の出席のもとに開催されました。

評議員会の開催にあたり、平成29年度会長の佐々木氏より、挨拶並びに後援会の概要説明があり、続いて後援会事務局から事務局体制、平成30年度の後援会入会者数及び会員数について説明があった後、議事に入りました。

議事は議案ごとに事務局より説明・提案され、その後、この説明に基づいて審議した結果、原案の通り承認されました。

評議員会終了後に行われた大学教職員との懇談会において、三木学長より後援会への謝辞と、大学の近況報告がありました。



議事を進める和多田学生部長(写真中央)と佐々木会長(写真右)



審議風景(世田谷キャンパス21C教室にて)

## 東京都市大学後援会 平成30年度 評議員会

平成30年5月26日(土)午後2時～  
世田谷キャンパス 2号館1階 21C教室

1. 開会の辞 佐々木会長
2. 平成30年度入会者数及び会員数【報告】
3. 議 事

- 第1号議案 平成29年度事業報告について
- 第2号議案 平成29年度決算報告について
  - 2-1 平成29年度決算報告
  - 2-2 平成29年度緊急奨学金決算報告
- 第3号議案 平成30年度役員・評議員(案)について
- 第4号議案 平成30年度事業計画(案)について
- 第5号議案 平成30年度予算(案)について
  - 5-1 平成30年度予算(案)
  - 5-2 平成30年度緊急奨学金予算(案)

4. その他
5. 閉会の辞 土屋副会長

〈平成30年度入会者数及び会員数〉 平成30年4月16日現在

学部	学科	学年	1年生入会総数	2年生会員数	3年生会員数	4年生会員数	合計
工学部	機械工学科		111(3)	128(4)	121(2)	117(2)	477(11)
	機械システム工学科		121(2)	129(7)	100	95	445(9)
	原子力安全工学科		51(1)	51	34	37	173(1)
	医用工学科(生体医工学科)		68	66(4)	59(1)	64	257(5)
	電気電子工学科		111(2)	119(2)	94(1)	113(1)	437(6)
	エネルギー化学科		76	70	86	67(1)	299(1)
	建築学科		124(2)	138	113(3)	109(2)	484(7)
知 識 工 学 部	都市工学科		98	108(1)	88	113	407(1)
	情報科学科		132(5)	133(4)	100	89(1)	454(10)
	情報通信工学科		69(1)	77	68	67	281(1)
	経営システム工学科		86(1)	86(1)	81	94	347(2)
環境情報学部	自然科学科		60(1)	66	28	28	182(1)
	環境情報学科		—	—	—	5	5
	情報メディア学科		—	—	—	3	3
環 境 学 部	環境創生学科		89(1)	101(2)	84(3)	113	387(6)
	環境マネジメント学科		73	76(1)	66	84(2)	299(3)
メディア情報学部	社会メディア学科		95(1)	109(1)	97(1)	90	391(3)
	情報システム学科		96(2)	115(4)	101(2)	96	408(8)
都市生活学部	都市生活学科		170(1)	180(1)	164(3)	192(1)	706(6)
	人間科学部 児童学科		102	102	103	106	413
合 計			1,732(23)	1,854(22)	1,587(16)	1,682(10)	6,855(81)

大学院	専攻	学年	1年	2年	3年	4年	5年	合計
総 合 理 工 学 研 究 科	機械専攻		63	—	—	—	—	63
	電気・化学専攻		74(1)	—	2	—	—	76(1)
工 学 研 究 科	共同原子力専攻		10	—	2	—	—	12
	建築・都市専攻		47	—	9	—	—	56
	情報専攻		52	—	—	—	—	52
	機械工学専攻		—	19	—	3	2	24
	機械システム工学専攻		—	25	—	—	3	28
	電気電子工学専攻		—	49	—	—	3(1)	52(1)
	生体医工学専攻		—	31	—	1	3	35
	情報工学専攻		—	35	—	—	2(1)	37(1)
	建築学専攻		—	33(1)	—	3	2	38(1)
	都市工学専攻		—	19	—	4	7	30
環 境 情 報 学 研 究 科	システム情報工学専攻		—	19	—	1	—	20
	エネルギー化学専攻		—	9	—	—	—	9
	共同原子力専攻		—	14	—	—	1	15
	環境情報学専攻		18(3)	13	5(1)	8(3)	5(2)	49(9)
	都市生活学専攻		4(1)	1(1)	—	—	—	5(2)
合 計			268(5)	267(2)	18(1)	20(3)	28(4)	601(15)

( )は留学生内数

## 事業

### 1. 正課外教育援助

#### (1-1) 課外活動援助

##### (1-1-1) 学生団体連合会への援助

団体名	金額 (円)
1 学生団体連合会本部	800,000
2 学生団体連合会横浜分室	410,000
3 学生団体連合会等々力分室	270,000
4 体育会	5,266,108
5 文化団体連合会	3,500,000
6 同好会連合	1,968,000
7 学科研究会連合	650,000
8 吹奏楽団	1,540,000
9 放送会	1,400,000
10 世田谷祭実行委員会	2,400,000
11 横浜祭実行委員会	1,840,000
12 等々力祭実行委員会	1,250,000
<b>合計</b>	<b>21,294,108</b>

##### (1-1-2) 新規学科研究会等への援助

新規の学科研究会 なし

##### (1-1-3) 一般援助

	金額 (円)
第1回 募集分	2,203,696
第2回 募集分	1,782,977
第3回 募集分	539,766
TCUイベントプロジェクトサポート	464,400
<b>合計</b>	<b>4,990,839</b>

団体名	金額 (円)
1 全国大会出場補助	66,600
2 剣道部 連盟登録費補助	178,000
3 大会参加費補助	91,750
4 アメリカンフットボール部 スポーツ保険補助	113,280
5 航空研究部 スポーツ保険補助	22,000
6 スポーツ保険補助	20,350
7 バドミントン部 連盟登録費補助	139,750
8 大会参加費補助	22,000
9 傷害保険半額補助	2,700
10 ラグビー部 傷害保険半額補助	3,150
11 スポーツ保険補助	4,625
12 連盟登録費補助	32,000
13 スポーツ保険補助	9,250
14 空手道部 連盟登録費補助	42,500
15 大会参加費補助	20,750
16 大会参加費補助	21,750
17 バスケットボール部 選手登録費補助申請	52,300
18 合気道部 連盟登録費補助	45,000
19 卓球部 連盟登録費補助	20,000
20 大会参加費補助	6,500
21 スポーツ保険補助	7,400
22 ワンデリング 大会登録費および参加費補助	93,000
23 スキー同好会 大会登録費および参加費補助	15,750
24 練習場使用料補助	94,900
25 スカイスports部 練習場使用料補助	36,000
26 ダンスサークルUP BEAT 練習場使用料補助	17,820
27 美術部 ギャラリー使用料補助	16,740
28 写真部 ギャラリー使用料補助	37,800
29 軽音楽団体スナイパーズ ホールレンタル代補助	140,000
30 フォークソングクラブ ホールレンタル代補助	55,000
31 アカペラサークルGroove ホールレンタル代補助	76,740
32 軽音楽団体 ホールレンタル代補助	60,000
33 パチエラーセブン ホールレンタル代補助	80,000
34 音楽団体PLAM ホールレンタル代補助	109,875
35 学生団体連合会本部 印刷機リース費用補助	448,416
<b>合計</b>	<b>2,203,696</b>

団体名	金額 (円)
1 リーグ昇格に対する補助	100,000
2 卓球部 リーグ登録費補助	26,900
3 リーグ参加費補助	6,500
4 傷害保険補助	4,510
5 ラグビー部 スポーツ保険補助	1,850
6 個人登録料補助	2,000
7 スポーツ安全保険料補助	8,325
8 バドミントン部 大会参加費補助	29,400
9 アメリカンフットボール部 連盟登録費補助	127,000
10 フットサル部 協会登録費、リーグ参加料補助	44,800
11 連盟登録費補助	21,750
12 大会参加費補助	28,500
13 大会参加費補助	20,900
14 大会参加費補助	18,750
15 剣道部 連盟登録費補助	18,000
16 大会参加費補助	59,400
17 準硬式野球部 連盟登録費補助	72,000
18 大会参加費補助	20,000
19 連盟登録料補助	6,250
20 アイスホッケー部 大会参加費補助	111,000
21 大会参加費補助	89,000
22 連盟登録費補助	43,750
23 硬式庭球部 リーグエントリー費補助	12,250
24 大会エントリー費補助	33,250
25 大会エントリー費補助	35,000
26 バスケットボール部 大会参加費補助	25,000
27 連盟登録費補助	123,000
28 陸上競技部 大会参加費補助	45,300
29 練習場使用料補助	36,600
30 大会参加費補助	111,000
31 練習場使用料補助	95,040
32 ダンスサークルUP BEAT 練習場使用料補助	24,192
33 写真部 会場費補助	51,270
34 美術部 会場費補助	41,040
35 ウェスタンクラブ ホールレンタル代補助	55,300
36 ホールレンタル代補助	52,500
37 グリークラブ ホールレンタル代補助	51,650
38 軽音楽団体スナイパーズ ホールレンタル代補助	60,000
39 フォークソングクラブ ホールレンタル代補助	70,000
<b>合計</b>	<b>1,782,977</b>

団体名	金額 (円)
1 ワンダーフォーゲル部 スポーツ保険補助	45,000
2 連盟費補助	35,000
3 潜水科学研究会 スポーツ保険補助	82,500
4 スポーツ保険補助	13,000
5 連盟登録費補助	64,610
6 ソフトテニス部 大会参加費補助	17,500
7 大会参加費補助	11,000
8 大会参加費補助	7,000
9 機親会学生会 大会参加費補助	10,300
10 大会参加費補助	20,000
11 陸上競技部 大会参加費補助	10,500
12 競技場使用料補助	12,700
13 ダンスサークルUP BEAT 練習場使用料補助	10,424
14 フィギュアスケートサークル Axel 練習費補助	16,200
15 学生団体連合横浜分室 印刷機リース費用補助	184,032
<b>合計</b>	<b>539,766</b>

TCUイベントプロジェクトサポート	金額 (円)
1 学科研究会連合(Proud of Our Flag)	464,400
<b>合計</b>	<b>464,400</b>

〈1-1-4〉 学生行事への援助

行事名	金額(円)
1 体育会主催のナイトラリー(7月1~2日)の運営費援助(天候不順のため当日出発前に中止)	115,119
2 文化団体連合会主催のバンドフェスティバル(10月7日)の運営費援助	200,000
3 TCU音楽フェスティバル(4月11日・18日)の運営費援助	100,000
合計	415,119

〈1-1-5〉 強化団体への援助

強化団体名	金額(円)
1 空手道部	300,000
2 ハンドボール部	300,000
3 アイスホッケー部	300,000
合計	900,000

〈1-1-6〉 シャトルバス運行援助

援助内容	金額(円)
1 平成29年度シャトルバス援助	5,300,000
合計	5,300,000

〈1-1-7〉 その他の援助

援助内容	金額(円)
1 学外指導者謝礼(36,000円×25名)(12,000円×1名)	912,000
合計	912,000

(1-2) 学生顕彰

課外・学術活動奨励賞(2月13日の学生表彰授賞式にて授与)

団体名・個人名	受賞理由	金額(円)	
課外活動奨励賞	空手道部	国際松浦空手道連盟 第37回全国空手道選手権大会一般団体組手の部 3位入賞	30,000
	柔道部	第59回 全日本理工科学生柔道優勝大会 3位入賞	30,000
	ISO 学生委員会	横浜環境行動賞「エコハマ3R夢」受賞 横浜市が推進する「ゴミ削減計画」エコハマ3R夢プランへの貢献	30,000
	都市緑化研究会	第33回全国都市緑化よこはまフェア18区連携事業 都筑区イベント「早刈り老馬谷ガーデンプロジェクト」	30,000
個人	宇都宮 優希 (バスケットボール部/都工学科3年)	第93回 関東大学バスケットボールリーグ戦4部ブロックアシストランキング 1位	図書券 5,000
	諏訪 正頼 (卓球部/情報科学科3年)	平成29年度 秋季関東学生卓球リーグ戦男子5部Bブロック 殊勲賞	図書券 5,000
	清水 杏菜 (空手道部/建築学科1年)	国際松浦空手道連盟 第37回 全国空手道選手権大会一般女子有級組手の部 1位入賞	図書券 5,000
	西田 貴博 (自然科学科3年)	第32回 サハラマラソン2017完走	図書券 5,000
平久井 愛由 (自然科学科2年)	J/Tontow-Wing国際大会 第9回WBTFインターナショナルアーティスティックヘア シニア部門 優勝	図書券 5,000	
団体	馬場研究室	大分県別府市における市民参加型温泉一斉調査への協力	30,000
	関博紀研究室 三木チーム	第14回神奈川産学チャレンジプログラム 優秀賞	30,000
	李洪千研究室 大口チーム	第14回神奈川産学チャレンジプログラム 優秀賞	30,000
	富地英生研究室 石井チーム	第14回神奈川産学チャレンジプログラム 優秀賞	30,000
	都市景観 TCUチーム	IWUL(国際都市景観設計ワークショップ)における研究活動	30,000
	山本 真司 (電気電子工学専攻1学期課程5年)	平成29年 電気学会 電力エネルギー部門大会 YPC奨励賞	図書券 5,000
上村 健太郎 (都市工学専攻1学期課程4年)	第14回地盤工学学会 関東支部発表会 GeoKanto2017 優秀発表者賞 土木学会 平成29年度全国大会 第72回年次学術講演会 優秀講演者賞	図書券 5,000	
今村 康平 (共同原子力専攻M2)	米国機械学会主催 2017 Pressure Vessels & Piping Conference 優秀論文賞(学生部門)	図書券 5,000	
春日 博希 (機械システム工学専攻M2)	2016 IEEE DEIS Japan Chapter Best Paper Presentation Award	図書券 5,000	
小玉 一貴 (機械システム工学専攻M2)	放電学会 60周年記念若手シンポジウム 優秀ポスター発表賞	図書券 5,000	
高野 友輔 (機械システム工学専攻M2)	学術研究成果の社会への発信	図書券 5,000	
三好 雅仁 (機械システム工学専攻M2)	2017ISEIM Most Valuable Poster Presentation Award	図書券 5,000	
吉田 周吾 (機械システム工学専攻M2)	平成29年電気学会 基礎・材料・共通部門大会 若手ポスター優秀賞	図書券 5,000	
高田 泰暉 (電気電子工学専攻M2)	LDIA 2017 Osaka Best Presentation Award of the Poster Session	図書券 5,000	
高橋 有沙 (電気電子工学専攻M2)	平成28年 電気学会 静止器研究会 優秀奨励賞	図書券 5,000	
市村 歩 (情報工学専攻M2)	情報処理学会 第79回全国大会 大会優秀賞	図書券 5,000	
陳 広謙 (情報工学専攻M2)	応用科学学会 平成29年演習増強設計コンテスト試作の部 1位 シミュレーションの部 部門1 3位及び、部門2 3位	図書券 5,000	
田崎 陽介 (都市工学専攻M2)	第52回地盤工学研究発表会 優秀論文発表者賞	図書券 5,000	
蓮沼 佑晃 (都市工学専攻M2)	第52回地盤工学研究発表会 優秀論文発表者賞	図書券 5,000	

個人	氏名	受賞理由	金額(円)
	永井 孝宏 (都市工学専攻M2)	土木学会 第72回年次学術講演会 優秀講演者賞	図書券 5,000
	北久保 良仁 (エネルギー化学専攻M2)	一般社団法人 日本鉄鋼協会 第173回春季講演大会 学生ポスターセッション 優秀賞	図書券 5,000
	小山 晃弘 (機械システム工学専攻M1)	学術研究成果の社会への発信	図書券 5,000
	太田 享佑 (電気電子工学専攻M1)	電気学会 東京支部主催 第8回学生研究発表会 優秀発表賞	図書券 5,000
	坐間 義幸 (電気電子工学専攻M1)	平成29年電気学会 基礎・材料・共通部門大会 若手ポスター優秀賞	図書券 5,000
	須藤 佑基 (電気電子工学専攻M1)	電気学会 東京支部主催 第8回学生研究発表会 優秀発表賞	図書券 5,000
	武井 悠馬 (生体医学工学専攻M1)	日本AEM学会主催 第26回MAGDAコンファレンス(電磁現象及び電磁力に関するコンファレンス)MAGDA優秀ポスター講演論文賞	図書券 5,000
	志村 彩 (情報工学専攻M1)	IEEE VTS Tokyo Chapter 2017 Young Researcher's Encouragement Award	図書券 5,000
	山田 大貴 (情報工学専攻M1)	電子情報通信学会 無線通信システム研究会(RCS) はじめての研究会 優秀発表賞	図書券 5,000
	柴野 勝弘 (都市工学専攻M1)	第52回地盤工学研究発表会 優秀論文発表者賞	図書券 5,000
	高德 亮太 (都市工学専攻M1)	第52回地盤工学研究発表会 優秀論文発表者賞	図書券 5,000
	田中 拓也 (都市工学専攻M1)	第42回土木情報シンポジウム 優秀発表表彰 土木学会 平成29年度全国大会 第72回年次学術講演会 優秀講演者賞	図書券 5,000
	松尾 卓 (機械システム工学科4年)	技術士一次試験に向けての自主勉強会	図書券 5,000
	森 翔太郎 (情報科学科4年)	国内学会発表 1件 Journal(IF:1.14)投稿 1件 川崎先端技術展へ出展 1件	図書券 5,000
	深山 寛人 (自然科学科4年)	Asian Mycological Congress 2017(アジア菌学会)でのポスター展示発表	図書券 5,000
	川村 昂史 (環境衛生学専攻4年)	国際及び国内学会における研究発表	図書券 5,000
賞状(個人ガラス盾) 及び 筆耕代			268,592
合計			713,592

後援会長賞(3月19日の学位授与式にて会長より総代へ授与)

所属学科	氏名	所属団体	役職(年度)
1	初見 空	ハンドボール部	部長(28)(29)
2	藤井 裕也	体育会	厚生(28)
3	小藤 遼平	将棋サークル 一步	部長(28)
4	西澤 佳幸	機観会	会長(28)
5	小山 健斗	医学学生会 学術研究会連合	会長(28) 広報(28)
6	高森 太杜	同好会連合	会長(28)
7	根本 雄介	都市大チャレンジ運営委員会	委員長(28)
8	福本 将士	文化団体連合会	本部長(28)
9	山口 悠太	電気電子研究会 学術研究会連合	会長(28) 総務(28)
10	立岩 優斗	アイスホッケー部	主将(29)
11	渡辺 貴之	化学会 学術研究会連合	会長(28) 会計(28)
12	岩澤 勇佑	柔道部	主将(27)(28)
13	島田 悠太	如学会	会長(28)
14	辻 明花	文化団体連合会	企画(28)
15	草間 好輝	通信工学会 学術研究会連合	会長(28) 副本部長(28)
16	経営システム工学科	バレーボール部	会長(28) 部長(28)
17	飯塚 睦	自然科学科学生会 学術研究会連合	会長(28) 副本部長(28)
18	自然科学科	五十嵐 玲音	剣道部 主将(28)
19	依田 悠	学術研究会連合	本部長(28)
20	環境創生学科	青木 理紗	学生団体連合会横浜分室 分室長(28)
21	川村 昂史	環境創生学科学生会	会長(26)(27)(28)
22	社会メディア学科	島津 道久	横浜祭運営委員会 会長(28)
23	情報システム学科	篠崎 光将	情報システム学科学生会 会長(28)
24	都市生活学科	加賀見 健太	等々力祭運営委員会 会長(28)
25	高張 圭一朗	吹奏楽団	団長(28)
26	草雄 朋香	新聞会	会長(28)
27	児童学科	下村 泉	学生団体連合会等々力分室 分室長(28)
28	瀧本 都	聖書科学学生会 学術研究会連合	会長(28)
商品券 20,000円×28名+送料			560,324
賞状及び筆耕代			30,240
合計(円)			590,564

(1-3) 学生生活指導への援助

援助内容	実施日等	金額(円)
1 全学生団体(クラブ・同好会等)に対し、救命講習会の講習料の援助(東京@1,400 神奈川@1,000)	5月23日(@1,000×41名)	41,000
	5月24日(@1,400×89名)	124,600
	6月21日(@1,400×29名)	37,800
	7月12日(@1,400×40名)	56,000
	8月 3日(@1,400×31名) 9月16日(@1,400×16名)	43,400 22,400
2 リーダース研修会でのテーピング講習会	リーダース研修会にて実施(11月29日)	72,720
	3 アルコールパッチテストキット代	2,000人分
合計		458,097

## 2.「大学と保護者との連絡会」への援助

地区会場費へ援助

### 全体総括

- 開催期間 平成29年9月2日～10月7日
- 開催地 全国20会場
- 参加者

保護者合計 学部1,519世帯(2,065名) 大学院2世帯(3名)  
 全国各地区会場 学部 284世帯(410名) 大学院1世帯(2名)  
 (17会場)  
 東京・横浜会場 学部1,235世帯(1,655名) 大学院1世帯(1名)  
 (3会場)  
 教職員 35名(全国各地区への派遣者数)

### 4. 今年度の結果と特徴

- ①学部全体の出席者(世帯)数は1,519世帯と前年比1.8%増、在籍者数に対する出席率は22.6%と昨年より0.8%増であった。学年別では、入学者が昨年より約250人多いため、1年生の保護者が549世帯と多く昨年より21.5%増、2年生が341世帯で11.9%減、3年生が434世帯で1.4%増、4年生が195世帯で13.4%減であった。
- ②大学会場は、世田谷キャンパスでは前年比3.6%増で869世帯の方が出席され、横浜キャンパスでは、前年比0.5%増の211世帯、等々力キャンパスでは、前年比6.1%増の156世帯の出席者となった。
- ③地区会場については、昨年と同じ17会場を設定・実施した。首都圏以外の出身の在学生が年々減少していることもあり、今年の出席者(世帯)数は前年より4.7%減の284世帯となった。
- ④保護者との懇談では、求人状況も回復傾向にあるもののUターンを含む就職関係の話題が一番関心を持たれたようであった。また、大学院進学、成績に関することや、TAPIについて各会場での話題となり、個別相談も多数あった。
- ⑤地区会場では、地区担当の理事・評議員の方々への会の運営等に協力をしていただいた。また、今年度も本学同窓会である東京都市大学校友会の地方支部の役員に出席願ひ、各地区における卒業生の就職状況や活躍状況を説明していただいた。
- ⑥地区会場の声として、大学の現状や成績・学生生活・就職等の報告がなされたことについて好評であった。

詳細については、後援会誌TCU-COM57号(30年1月刊行)をご覧ください。



札幌会場

### 大学会場 学科別出席数(世帯数)

学科	平成29年度	平成28年度	学科	平成29年度	平成28年度
機械工学科	95	97	自然科学科	39	29
機械システム工学科	84	100	環境情報学科	0	4
原子力安全工学科	34	35	情報メディア学科	0	1
医用(生体医)工学科	68	68	環境創生学科	62	58
電気電子工学科	76	80	環境マネジメント学科	45	41
エネルギー化学科	46	53	社会メディア学科	42	44
建築学科	97	88	情報システム学科	62	62
都市工学科	82	75	都市生活学科	117	110
情報科学科	86	79	児童学科	39	37
情報通信(ネットワーク)工学科	75	55	合計	1,235	1,194
経営システム工学科	86	78			

## 3.大学行事への協力援助

大学行事名	援助対象	金額(円)
1 体育祭(5月10日～11日)	体育会	230,000
2 横浜祭(6月10日～11日)	横浜祭実行委員会	1,400,000
3 等々力祭(11月4日～5日)	等々力祭実行委員会	1,100,000
4 世田谷祭(11月4日～5日)	世田谷祭実行委員会	900,000
合計		3,630,000

## 4.学生厚生援助

### 「朝活応援」企画「100円朝食」の実施

400円相当の朝食に対して、後援会、校友会、大学より100円ずつ補助(300円)を行い、3キャンパス合計23,381食を提供した。

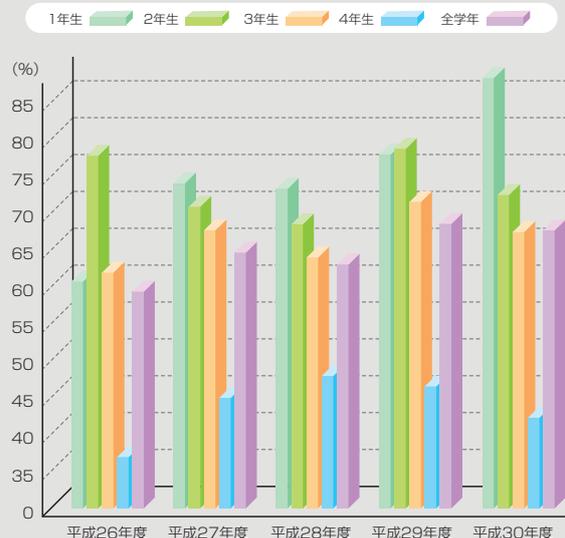
## 5.会誌の発行

会誌号	金額(円)
1 TCU-COM 56号を刊行(8月中旬全会員へ送付)	1,099,440
2 TCU-COM 57号を刊行(1月下旬全会員へ送付)	2,457,000
合計	3,556,440



(5)会誌TCU-COMの発行

## 過去5年間の在学生クラブ加入率



## 6.新入生研修行事(フレッシュャーズ・キャンプ)への補助

新入生1,779人 × 8,000円 = 14,232,000円 【実施:平成29年4月6日(木)~7日(金)】

学 科	実 施 場 所	参加者数(人)	研 修 内 容
機械工学科	静岡県浜松市・浜名湖	147	浜松新橋体育センター、バレーボール大会、夜間研修、スズキ歴史館見学、浜松エアパーク見学
機械システム工学科	茨城県潮来市	145	バレーボール大会、オリエンテーション、紙飛行機大会
原子力安全工学科	新潟県柏崎市 他	62	富岡製糸場見学、東京電力柏崎刈羽原子力発電所見学
医用工学科	神奈川県箱根	79	全体研修、レクレーション、箱根開所資料館、箱根水族館見学、芦ノ湖キャンプ村(飯盒炊さん)
電気電子工学科	千葉県鴨川市	127	鴨川市総合運動施設にてスポーツ大会、グループディスカッション、マザー牧場(飯盒炊さん)
エネルギー化学科	千葉県木更津市	82	オリエンテーション(学内)、バレーボール大会、東京ガス袖ヶ浦工場・新日鉄住金君津製鉄所見学
建築学科	長野県茅野市	152	尖石縄文考古館、諏訪大社・上社、下社、茅野市神長官守矢資料館
都市工学科	千葉県千葉市・清瀬市	121	履修相談(学内)、海ほたる、中の島公園見学、小金井公園・江戸東京たてもの園・外環状中央ジャンクション建設現場・大林組技術研究所見学
情報科学科	山梨県南都留郡	147	ポスター制作・履修相談・発表会(学内)、スポーツチームビルディング
情報通信工学科	千葉県木更津市	87	ポスター制作・履修相談・発表会(学内)、スポーツチームビルディング
経営システム工学科	兵庫県神戸市	95	パナソニック(株)神戸工場見学・講義・組立実習、履修相談
自然科学科	千葉県鴨川市	88	履修相談(学内)、交流企画、鴨川シーワールド見学
環境創生学科・環境マネジメント学科	山梨県笛吹市石和町	463	フィールドワーク体験学習、ミニ運動会、河口湖にて研修、社会メディア学科企画、情報システム学科企画、フレンドシップアワー、クラス担任ガイダンス、フリーコミュニケーションアワー
社会メディア学科・情報システム学科			
都市生活学科	埼玉県秩父市	211	喜多院散策、川越フィールドワーク、各種相談コーナー、江戸東京たてもの園見学
児童学科	山梨県南都留郡	125	スポーツ大会、クラスアワー、富士山エコツアーガイドによる講話
合 計		2,131	

※参加者数は新入生・上級生・教員の合計数、大学からも新入生1人8,000円支出。

## 7.就職活動への援助(進路適性検査の実施費用)

検 査 内 容	対 象	前年度 受験者数	本年度 受験者数	単 価 (円)	金 額(円)
プログⅠ	世田谷キャンパス 1年	1,023人	1,102人	2,236	3,941,363
	横 浜キャンパス 1年	361人	380人		
	等々力キャンパス 1年	273人	281人		
プログⅡ	世田谷キャンパス 2年	885人	763人	2,236	2,709,546
	横 浜キャンパス 2年	226人	225人		
	等々力キャンパス 2年	253人	224人		
プログⅢ	世田谷キャンパス 3年	637人	639人	2,236	1,428,548
	横 浜キャンパス 3年	355人	259人		
	等々力キャンパス 3年	259人	241人		
SPI 模擬試験	世田谷キャンパス 3年	729人	703人	1,000	703,000
	横 浜キャンパス 3年	410人	230人	1,030	236,900
	等々力キャンパス 3年	191人	176人	1,080	190,080
合 計					10,327,236

## 8.緊急奨学金制度

募集説明会を前期、後期3キャンパスで計6回実施し、後期に世田谷キャンパスにおいて、1名の応募者に対し、審査の結果、670,000円を貸与した。

## 9.その他

- (1)平成29年度入学式において伊藤会長が来賓として祝辞を述べた。
- (2)平成29年度横浜祭において佐々木会長が出席し、挨拶をした。
- (3)平成29年度世田谷祭において佐々木会長が出席し、挨拶をした。
- (4)平成29年度学生表彰において佐々木会長が課外活動奨励賞、学術活動奨励賞を授与した。
- (5)平成29年度学位授与式において佐々木会長が後援会長賞を授与した。
- (6)平成30年度入学式において佐々木会長が来賓として祝辞を述べた。



課外・学術活動奨励賞授与

## 運 営

### 1.第1回理事会 平成29年5月13日(土)開催

- 第1号議案 平成28年度 事業報告について
- 第2号議案 平成28年度 決算報告について(緊急奨学金含む)
- 第3号議案 平成29年度 役員・評議員(案)について
- 第4号議案 平成29年度 事業計画(案)について
- 第5号議案 平成29年度 予算(案)について(緊急奨学金含む)
- 第6号議案 緊急奨学金規程の改正(案)について
- その他

### 2.第2回理事会 平成29年11月4日(土)開催

- 第1号議案 平成29年度 後援会事業経過について
- 第2号議案 後援会の次年度に向けての運営について
  - 2-1 平成30年度後援会主要会議日程(案)
  - 2-2 平成30年度後援会役員・理事・評議員構成(案)
- その他
- 報告事項1 平成29年度「大学と保護者との連絡会」の結果について
- 2 緊急奨学金の現状について

### 3.評議員会 平成29年5月27日(土)開催

- 第1号議案 平成28年度 事業報告について
- 第2号議案 平成28年度 決算報告について(緊急奨学金含む)
- 第3号議案 平成28年度 役員・評議員(案)について
- 第4号議案 平成29年度 事業計画(案)について
- 第5号議案 平成29年度 予算(案)について(緊急奨学金含む)
- 第6号議案 緊急奨学金規程の改正(案)について
- その他

### 4.会計監査

平成30年4月14日(土)  
大石、針ヶ谷両会計監査により、平成29年度の監査を実施

### 5.その他

なし

# 平成29年度 決算

平成29年4月1日～平成30年3月31日

科目	平成29年度予算	平成29年度決算	執行率	備考
<b>(収入の部)</b>	<b>(円)</b>	<b>(円)</b>	<b>(%)</b>	
1. 会費	87,940,000	87,940,000	100	
2. 雑収入	8,968	9,652	108	
3. 前年度繰越金	14,025,582	14,025,582	100	
<b>収入の合計</b>	<b>101,974,550</b>	<b>101,975,234</b>	<b>101</b>	
<b>(支出の部)</b>	<b>(円)</b>	<b>(円)</b>	<b>(%)</b>	
<b>事業費</b>	<b>83,852,301</b>	<b>74,811,747</b>	<b>90</b>	
1. 正課外教育援助費	41,230,000	35,574,319	87	詳細は事業報告をご覧ください
1-1 課外活動援助費	39,480,000	33,812,066	86	
1-1-1 学生団体連合会援助	23,380,000	21,294,108	92	
1-1-2 新規学科研究会等援助	0	0	0	
1-1-3 一般援助	7,500,000	4,990,839	67	
1-1-4 学生行事援助	900,000	415,119	47	
1-1-5 団体強化援助	900,000	900,000	100	
1-1-6 シャトルバス援助	5,300,000	5,300,000	100	
1-1-7 その他の援助	1,500,000	912,000	61	
1-2 学生顕彰費	1,200,000	1,304,156	109	
1-3 学生生活指導費	550,000	458,097	84	
2. 保護者連絡会費	5,000,000	5,153,652	104	
3. 大学行事協力費	4,000,000	3,630,000	91	
4. 学生厚生援助費	3,400,000	2,338,100	69	
5. 会報発行費	4,000,000	3,556,440	89	
6. 新入生研修行事費	14,232,000	14,232,000	100	
7. 就職活動援助費	11,990,301	10,327,236	87	
<b>運営費</b>	<b>7,380,000</b>	<b>6,667,699</b>	<b>91</b>	
8. 事務費	3,200,000	2,809,913	88	委託費・事務用品費
9. 会議費	800,000	717,293	90	理事会・評議員会等
10. 印刷・通信費	900,000	866,414	97	通知・案内の郵送、印刷費
11. 旅費・交通費	1,800,000	1,796,487	99	役員・理事・評議員の交通費
12. 備品費	300,000	242,978	81	コピー機リース料他
13. 慶弔費	300,000	182,400	61	慶弔費
14. 雑費	80,000	52,214	66	振込み手数料等
<b>予備費</b>	<b>6,742,249</b>	<b>44,320</b>	<b>1</b>	新規検討事業等
<b>特別会計</b>	<b>4,000,000</b>	<b>4,000,000</b>	<b>100</b>	
15. 後援会基本運営基金	0	0	0	28年度までの基金総額 29,100,000円
16. 記念事業費積立	4,000,000	4,000,000	100	28年度までの積立総額 56,000,000円(29年度まで継続積立)
17. 学生事故対策援助費積立	0	0	0	// 20,000,000円
18. 特別課外活動援助費積立	0	0	0	// 5,000,000円
<b>小計</b>	<b>101,974,550</b>	<b>85,523,766</b>	<b>84</b>	
次年度繰越金	0	16,451,468	0	
<b>支出の合計</b>	<b>101,974,550</b>	<b>101,975,234</b>	<b>101</b>	

# 平成29年度 緊急奨学金決算

平成29年4月1日～平成30年3月31日 (単位:円)

経常収入の部	平成28年度決算	平成29年度予算	平成29年度決算
前年度繰越金	18,389,091	20,161,603	20,161,603
緊急奨学金返済収入	1,772,679	4,024,506	3,505,327
後援会基本運営基金組入れ	—	—	—
利息収入	157	160	178
<b>経常収入計</b>	<b>20,161,927</b>	<b>24,186,269</b>	<b>23,667,108</b>
経常支出の部			
緊急奨学金貸付支出	0	6,900,000	670,000
貸倒損失	0	0	0
弁護士費用	0	0	0
雑費	324	3,000	1,188
<b>経常支出計</b>	<b>324</b>	<b>6,903,000</b>	<b>671,188</b>
経常収支	20,161,603	17,283,269	22,995,920

# 平成30年度 役員・評議員

## 役員 (敬称略)

会長	佐々木 勝久	埼玉県	情報システム4年	(再)	理事	鈴木 守	神奈川県	情報科学3年	(再)
副会長	土屋 良直	神奈川県	機械4年	(再)	理事	稲葉 健二	福岡県	経営システム3年	(再)
副会長	奥井 威至	千葉県	児童3年	(新)	理事	川瀬 幸男	神奈川県	環境創生3年	(再)
会計監査	針ヶ谷 誠	東京都	電気電子4年	(再)	理事	落合 孝直	神奈川県	機械システム2年	(新)
会計監査	木田 茂	神奈川県	経営システム3年	(新)	理事	中野 隆	神奈川県	医用2年	(新)
理事	山田 辰男	東京都	医用4年	(再)	理事	真島 隆司	神奈川県	電気電子2年	(新)
理事	柳沼 謙一	東京都	都市4年	(再)	理事	三村 裕一	神奈川県	建築2年	(新)
理事	松本 直也	神奈川県	情報通信4年	(再)	理事	澤柳 健輔	東京都	経営システム2年	(新)
理事	堀 真人	神奈川県	自然科学4年	(再)	理事	白井 隆雄	神奈川県	経営システム2年	(新)
理事	大野 圭一	神奈川県	都市生活4年	(再)	理事	吉田 好弘	神奈川県	環境創生2年	(新)
理事	若林 宇興	宮城県	都市生活4年	(再)	理事	吉村 政光	東京都	児童2年	(新)
理事	栗本 康司	神奈川県	都市3年	(再)					

顧問 学長 三木 千壽

顧問 教授 渡辺 一郎

## 評議員 (敬称略)

横尾 昭男 神奈川県 機械工学専攻M2 (再)  
 花上 克宏 千葉県 都市工学専攻M2 (再)  
 和田 祐二 埼玉県 都市工学専攻M2 (再)  
 鬼本 秀樹 石川県 機械専攻M1 (再)  
 小田島 義博 宮城県 機械専攻M1 (再)  
 木村 弘 北海道 機械専攻M1 (再)  
 中村 智哉 栃木県 建築都市専攻M1 (再)  
 菅原 健 神奈川県 機械4年 (再)  
 樋口 雅之 茨城県 機械4年 (再)  
 相浦 高寛 福岡県 機械システム4年 (再)  
 後藤 宏明 神奈川県 原子力安全4年 (再)  
 浅井 透 東京都 エネルギー化学4年 (再)  
 奈木 訓宏 静岡県 エネルギー化学4年 (再)  
 北村 嘉久 神奈川県 建築4年 (再)  
 田中 猛 山梨県 建築4年 (再)  
 名内 丈資 愛知県 都市4年 (再)  
 大羽 博昭 福岡県 情報科学4年 (再)  
 武 啓二郎 神奈川県 情報通信4年 (再)  
 安藤 健一郎 福島県 経営システム4年 (再)  
 養田 清猛 千葉県 経営システム4年 (再)  
 北野 弘和 神奈川県 環境創生4年 (再)  
 新開 智 東京都 環境創生4年 (再)  
 木下 尚 千葉県 環境マネジメント4年 (再)  
 福田 利信 栃木県 環境マネジメント4年 (再)  
 近藤 三洋 東京都 都市生活4年 (再)  
 奥村 泰宏 静岡県 児童4年 (再)  
 山西 晃郎 神奈川県 機械3年 (再)  
 石川 孝平 神奈川県 機械システム3年 (再)  
 藤垣 秀司 広島県 機械システム3年 (再)  
 丸山 淳 神奈川県 原子力安全3年 (再)  
 奥野 正則 富山県 医用3年 (再)

日比野 欽一 神奈川県 電気電子3年 (再)  
 川名 智雄 東京都 エネルギー化学3年 (再)  
 皿海 博章 東京都 建築3年 (再)  
 坂本 幸弘 群馬県 都市3年 (再)  
 川路 博之 東京都 情報通信3年 (再)  
 桑原 史行 千葉県 自然科学3年 (再)  
 杉野 徹 長野県 環境創生3年 (再)  
 望月 剛 山梨県 環境マネジメント3年 (再)  
 田中 崇 東京都 社会メディア3年 (再)  
 鈴木 茂 福島県 情報システム3年 (再)  
 佐藤 重匡 神奈川県 都市生活3年 (再)  
 鈴木 康弘 神奈川県 児童3年 (再)  
 蟻川 大志 神奈川県 機械2年 (再)  
 青山 哲 栃木県 機械システム2年 (再)  
 金澤 亮一 宮城県 原子力安全2年 (再)  
 成澤 邦夫 北海道 エネルギー化学2年 (再)  
 前田 耕一郎 神奈川県 エネルギー化学2年 (再)  
 栗山 慎吾 広島県 建築2年 (再)  
 鍋谷 和良 富山県 都市2年 (再)  
 川合 哲也 神奈川県 情報科学2年 (再)  
 吉原 洋輔 新潟県 情報科学2年 (再)  
 清水 浩利 神奈川県 情報通信2年 (再)  
 永井 寿彦 静岡県 自然科学2年 (再)  
 庄野 雅司 東京都 環境創生2年 (再)  
 垣内 康晴 東京都 環境マネジメント2年 (再)  
 中村 泰章 静岡県 社会メディア2年 (再)  
 川村 智明 神奈川県 情報システム2年 (再)  
 後藤 光邦 静岡県 情報システム2年 (再)  
 矢田 真示 愛知県 都市生活2年 (再)  
 横尾 茂 神奈川県 都市生活2年 (再)  
 片桐 隆太 神奈川県 児童2年 (再)

和泉澤 統一 神奈川県 機械1年 (新)  
 大月 一浩 神奈川県 機械1年 (新)  
 大坪 聖一 栃木県 機械システム1年 (新)  
 柴田 恭一 神奈川県 機械システム1年 (新)  
 奥 利和 埼玉県 原子力安全1年 (新)  
 外薮 泰子 神奈川県 医用1年 (新)  
 松岡 宏 神奈川県 電気電子1年 (新)  
 村田 常雄 東京都 電気電子1年 (新)  
 関 研志 東京都 エネルギー化学1年 (新)  
 三好 雅志 広島県 エネルギー化学1年 (新)  
 尾野 聡 神奈川県 建築1年 (新)  
 志賀 典子 宮城県 建築1年 (新)  
 瀬田 満 神奈川県 都市1年 (新)  
 早川 淳一 埼玉県 都市1年 (新)  
 高橋 秀幸 静岡県 情報科学1年 (新)  
 余川 久司 神奈川県 情報科学1年 (新)  
 森本 靖智 神奈川県 情報通信1年 (新)  
 北原 武 神奈川県 経営システム1年 (新)  
 豊嶋 学 神奈川県 経営システム1年 (新)  
 渥美 雅仁 東京都 自然科学1年 (新)  
 中川 智博 東京都 環境創生1年 (新)  
 内藤 隆一 神奈川県 環境創生1年 (新)  
 新井 康正 東京都 環境マネジメント1年 (新)  
 相川 淳 東京都 社会メディア1年 (新)  
 細見 直史 神奈川県 社会メディア1年 (新)  
 山本 智之 神奈川県 情報システム1年 (新)  
 小関 広洋 東京都 都市生活1年 (新)  
 加賀屋 淳司 千葉県 都市生活1年 (新)  
 影山 信一 福島県 都市生活1年 (新)  
 田口 昌宏 神奈川県 児童1年 (新)

※ (新) は新任、(再) は再任

# 平成30年度 事業計画

## 事業

### 1. 正課外教育援助

#### (1-1) 課外活動援助

##### <1-1-1> 学生団体連合会への援助

年度	予算(円)	決算(円)	内容
平成29年度	23,380,000	21,294,108	学生団体連合会の所属団体に配分
平成30年度	23,380,000		前年度予算と同額を計上

##### <1-1-2> 新規学科研究会等への援助

年度	予算(円)	決算(円)	内容
平成29年度	0	0	新規学科研究会設立なし
平成30年度	0	0	新規学科研究会設立なし

##### <1-1-3> 一般援助

課外研究、対外活動、環境向上活動、情報収集活動、特別企画、地域活動、活動奨励等、及びTCUイベントプロジェクトサポート等へ(援助希望団体・個人の申請に基づき、大学学生部の意見をj受けて決定)

年度	予算(円)	決算(円)	内容
平成29年度	7,500,000	4,990,839	
平成30年度	7,000,000		500,000円減額で計上

##### <1-1-4> 学生行事への援助

ナイトラリー、バンドフェスティバル、音楽フェスティバル、公開企画、特別行事等に対する補助(援助希望団体・個人の申請に基づき、大学学生部の意見をj受けて決定)

年度	予算(円)	決算(円)	内容
平成29年度	900,000	415,119	ナイトラリー(天候不順のため当日出発前中止)バンドフェスティバル、音楽フェスティバル 援助
平成30年度	900,000		前年度予算と同額を計上

##### <1-1-5> 強化団体への援助

関東リーグ相当クラスの上位リーグで活躍する団体に対してチーム強化のための補助(関東リーグ3部以上相当、関東ランキング24位前後以上をj目安)

年度	予算(円)	決算(円)	内容
平成29年度	900,000	900,000	空手道部・ハンドボール部・アイスホッケー部に各30万円
平成30年度	900,000		前年度予算と同額を計上

##### <1-1-6> シャトルバス運行援助

年度	予算(円)	決算(円)	内容
平成29年度	5,300,000	5,300,000	シャトルバス運行援助
平成30年度	5,300,000		前年度予算と同額を計上

##### <1-1-7> その他の援助

年度	予算(円)	決算(円)	内容
平成29年度	1,500,000	912,000	学外指導者への謝礼等
平成30年度	1,500,000		前年度予算と同額を計上

#### (1-2) 学生顕彰

- 課外・学術活動奨励賞の授与:学生表彰授賞式において賞状と副賞を授与
- 後援会長賞の授与:学位授与式(卒業式)において賞状と副賞を授与

年度	予算(円)	決算(円)	内容
平成29年度	1,200,000	1,304,156	課外・学術活動奨励賞・後援会長賞
平成30年度	1,400,000		200,000円増額で計上

#### (1-3) 学生生活指導への援助

- 学生団体の責任者を対象としたリーダーズ研修会の費用の補助
- 安全教育として学生団体を中心に救命講習会の受講を義務付け、その費用の援助
- その他学生生活指導上必要と認められる事柄

年度	予算(円)	決算(円)	内容
平成29年度	550,000	458,097	救命講習会・テーピング講習会等
平成30年度	550,000		前年度予算と同額を計上

### 2. 「大学と保護者との連絡会」への援助

全国主要都市(17都市)と大会会場(世田谷・横浜等々力)で開催予定

年度	予算(円)	決算(円)	内容
平成29年度	5,000,000	5,153,652	大会会場含む全国20会場
平成30年度	5,200,000		200,000円増額で計上

### 3. 大学行事への協力援助

体育祭・東京都市大学世田谷祭・横浜祭等々力祭等の大学行事に援助

年度	予算(円)	決算(円)	内容
平成29年度	4,000,000	3,630,000	体育祭、各キャンパス学園祭援助
平成30年度	4,000,000		前年度予算と同額を計上

### 4. 学生厚生援助

学生の福利厚生・厚生施設・設備の充実のための補助等

年度	予算(円)	決算(円)	内容
平成29年度	3,400,000	2,338,100	*朝活応援企画「100円朝食」
平成30年度	4,400,000		*朝活応援企画「100円朝食」、課外活動用備品等購入により、1,000,000円増額で計上

### 5. 会誌の発行

後援会誌「TCU-COM」を年2回発行し、学内の動きを保護者の皆様に紹介するとともに「大学と保護者との連絡会」等のご案内をしています

年度	予算(円)	決算(円)	内容
平成29年度	4,000,000	3,556,440	56号・57号の刊行
平成30年度	4,000,000		前年度予算と同額を計上

### 6. 新入生研修行事(フレッシュャーズ・キャンプ)への援助

毎年4月オリエンテーション後に実施する新入生対象のフレッシュャーズ・キャンプへの補助

年度	予算(円)	決算(円)	内容
平成29年度	14,232,000	14,232,000	8,000円×1,779名分
平成30年度	13,856,000		8,000円×1,732名分

### 7. 就職活動への援助(進路適性検査の実施費用)

検査内容	対象学年	平成29年度		平成30年度			
		受験者数	単価(円)	金額(円)	予想数	単価(円)	金額(円)
プログI	世1	1,102人		2,463,631	1,100人		2,459,160
	横1	380人	2,070*	849,528	360人	2,070*	804,816
	等1	281人		628,204	280人		625,968
プログII	世2	763人		1,705,763	940人		2,101,464
	横2	225人	2,070*	503,009	280人	2,070*	625,968
	等2	224人		500,774	260人		581,256
プログIII	世3	639人		1,428,548	680人		1,520,208
	横3	259人	2,070*	579,020	280人	2,070*	625,968
	等3	241人		538,779	240人		536,544
SPI 模擬試験	世3	703人	1,000	703,000	700人	1,000	700,000
	横3	230人	1,030	236,900	270人	1,030	278,100
	等3	176人	1,080	190,080	220人	1,080	237,600
実績金額(円)				10,327,236			
予算金額(円)				11,990,301			11,097,052

\*※税抜単価

## 運営

### 1. 理事会(年2回)

- 平成30年 5月12日(土)
- 平成30年11月 3日(土)

### 3. 会計監査

平成31年 4月13日(土)

### 2. 評議員会(年1回)

平成30年 5月26日(土)

### 4. その他

# 平成30年度 予算

平成29年4月1日～平成30年3月31日

科目	平成29年度予算	平成29年度決算	執行率	平成30年度予算	前年度予算との比較(増減額)
(収入の部)	(円)	(円)	(%)	(円)	(円)
1. 会費	87,940,000	87,940,000	100	85,760,000	▲ 2,180,000
2. 雑収入	8,968	9,652	108	9,990	1,022
3. 前年度繰越金	14,025,582	14,025,582	100	16,451,468	2,425,886
<b>収入の合計</b>	<b>101,974,550</b>	<b>101,975,234</b>	<b>101</b>	<b>102,221,458</b>	<b>246,908</b>
(支出の部)	(円)	(円)	(%)	(円)	(円)
<b>事業費</b>	<b>83,852,301</b>	<b>74,811,747</b>	<b>90</b>	<b>83,483,052</b>	<b>▲ 369,249</b>
1. 正課外教育援助費	41,230,000	35,574,319	87	40,930,000	▲ 300,000
1-1 課外活動援助費	39,480,000	33,812,066	86	38,980,000	▲ 500,000
1-1-1 学生団体連合会援助	23,380,000	21,294,108	92	23,380,000	0
1-1-2 新規学科研究会等援助	0	0	0	0	0
1-1-3 一般援助	7,500,000	4,990,839	67	7,000,000	▲ 500,000
1-1-4 学生行事援助	900,000	415,119	47	900,000	0
1-1-5 団体強化援助	900,000	900,000	100	900,000	0
1-1-6 シャトルバス援助	5,300,000	5,300,000	100	5,300,000	0
1-1-7 その他の援助	1,500,000	912,000	61	1,500,000	0
1-2 学生顕彰費	1,200,000	1,304,156	109	1,400,000	200,000
1-3 学生生活指導費	550,000	458,097	84	550,000	0
2. 保護者連絡会費	5,000,000	5,153,652	104	5,200,000	200,000
3. 大学行事協力費	4,000,000	3,630,000	91	4,000,000	0
4. 学生厚生援助費	3,400,000	2,338,100	69	4,400,000	1,000,000
5. 会報発行費	4,000,000	3,556,440	89	4,000,000	0
6. 新入生研修行事費	14,232,000	14,232,000	100	13,856,000	▲ 376,000
7. 就職活動援助費	11,990,301	10,327,236	87	11,097,052	▲ 893,249
<b>運営費</b>	<b>7,380,000</b>	<b>6,667,699</b>	<b>91</b>	<b>7,580,000</b>	<b>200,000</b>
8. 事務費	3,200,000	2,809,913	88	3,200,000	0
9. 会議費	800,000	717,293	90	800,000	0
10. 印刷・通信費	900,000	866,414	97	1,000,000	100,000
11. 旅費・交通費	1,800,000	1,796,487	99	1,900,000	100,000
12. 備品費	300,000	242,978	81	300,000	0
13. 慶弔費	300,000	182,400	61	300,000	0
14. 雑費	80,000	52,214	66	80,000	0
<b>予備費</b>	<b>6,742,249</b>	<b>44,320</b>	<b>1</b>	<b>7,158,406</b>	<b>416,157</b>
<b>特別会計</b>	<b>4,000,000</b>	<b>4,000,000</b>	<b>100</b>	<b>4,000,000</b>	<b>0</b>
15. 後援会基本運営基金	0	0	0	0	0
16. 記念事業費積立	4,000,000	4,000,000	100	4,000,000	0
17. 学生事故対策援助費積立	0	0	0	0	0
18. 特別課外活動援助費積立	0	0	0	0	0
<b>小計</b>	<b>101,974,550</b>	<b>85,523,766</b>	<b>84</b>	<b>102,221,458</b>	<b>246,908</b>
次年度繰越金	0	16,451,468		0	0
<b>支出の合計</b>	<b>101,974,550</b>	<b>101,975,234</b>	<b>101</b>	<b>102,221,458</b>	<b>246,908</b>

※前年度予算との比較(増減額)の▲印は、前年度予算額に対する今年度予算額の減額を示す。

# 平成30年度 緊急奨学金予算

平成30年4月1日～平成31年3月31日 (単位:円)

	平成29年度予算	平成29年度決算	平成30年度予算
<b>経常収入の部</b>			
前年度繰越金	20,161,603	20,161,603	22,995,920
緊急奨学金返済収入	4,024,506	3,505,327	2,908,504
利息収入	160	178	180
<b>経常収入計</b>	<b>24,186,269</b>	<b>23,667,108</b>	<b>25,904,604</b>
<b>経常支出の部</b>			
緊急奨学金貸付支出	6,900,000	670,000	6,900,000
貸倒損失	0	0	0
弁護士費用	0	0	0
雑費	3,000	1,188	3,000
<b>経常支出計</b>	<b>6,903,000</b>	<b>671,188</b>	<b>6,903,000</b>
経常収支	17,283,269	22,995,920	19,001,604

## 第3回 音楽フェスティバル

### 音楽団体みんなで作り上げ、 素晴らしい時間を共有

TCU音楽フェスティバル実行委員会 委員長

工学部 機械工学科 2年 寺本 明音

平成30年4月11日(水)、18日(水)の2週間に渡り、世田谷キャンパス1号館地下の教室にて、第3回TCU音楽フェスティバルが開催されました。TCU音楽フェスティバルとは、学内に所属している音楽団体間の交流と、新入生の部活への興味や関心を引き、新生活への期待を高めることを目的として行われています。今年度は11団体が参加し、多くの新入生に日頃の成果を見てもらうことができました。

1日目は吹奏楽団、グリークラブ、アカペラサークル他が参加し、迫力ある演奏をしていただき、大勢の新入生が来場しました。また、会場準備の際は参加団体の方々に手伝っていただいたため、迅速に会場設営ができました。2日目は軽音部6団体が参加し、教室が埋まるほどの盛り上がりを見せました。

昨年の第2回TCU音楽フェスティバルでは、18号館に新入生が大勢来場し、ホール内に人が入りきらないという事態が起きてしまったため、今年度は広い会場で開催したいと考えていました。そこで1号館での開催の方が新入生は場所を把握しているので、さらに来場者が増え、また安全上も問題ないと思い、各団体の部長や、学生支援センターの方々たくさん話し合い、1号館での開催が実現しました。初めてのことであったので困難に直面する事もありましたが、実行委員だけではなく参加団体からの協力もあり、問題なく終わることができました。

この参加団体からの協力がなければ今回の成功はあり得ず、皆様に感謝すると同時に実行委員だけではなく、音楽団体全体でTCU音楽フェスティバルを作り上げていくことが出来たこの成果を次回以降も継続できるようにしていきたいと考えております。

実行委員長という私にとって経験ない役職に就かせていただき、正直不安な所ばかりでした。私にできるだろうか、この計画で大丈夫かなと、自問自答を繰り返し、行き詰まってしまいました。しかし、そんな時助けていただいたのが、学生支援センターの皆様や実行委員、参加団体の方々でした。相談をし、話し合い、アドバイスを頂き、試行錯誤し考え直しました。一人では成し遂げられないことも仲間と力を合わせると成し遂げられることを知りました。また、自分にできることは一つもないと思っていましたが、実行委員長という役職につき、大成功で終わることができ、少し自信を持つことができました。この貴重な体験を今後の人生に活かし、私が出たもの、反省点を次回以降の実行委員に伝えていきたいと思っております。

最後に大学関係者の皆様、参加していただいた音楽団体の皆様、上部特殊団体の皆様、文化団体連合会の先輩方の支えがあり、無事終了することができました。当団体の活動にご支援いただきましたことをこの場を借りて御礼申し上げます。来年度以降も後輩たちが、このTCU音楽フェスティバルを作り上げていくと思いますので、その際は、またご支援のほどよろしくお願いたします。



## 平成30年度 体育祭

# 体育祭を通じて広がる 新たなコミュニティ

平成30年度 体育祭実行委員長

知識工学部 情報科学科 2年 神村 雄人

今年の体育祭は昨年より1.5日開催と比べ2日間とも終日開催ということで“アルティメット、スポーツスタッキング、大縄跳び等”の新競技の開催を予定していました。しかし、参加チーム不足のため残念ながら中止となってしまいました。また、当日は天候にも恵まれずソフトボールの中止や、その他屋外競技の遅延等が発生してしまい、特に2日目はうまく運営できていない状態となってしまいました。

そんな中、去年と比べ参加人数が2割アップという結果を残すことができ、その点においてはなんとか成功という形でおさめることができたのではないかと思います。

参加人数のアップについては、都市大チャレンジというネットから簡単に応募できるシステムの活用、ピラ配りや学内の電光掲示板による学校全体への周知が大きく響いたのではないかと考えています。今年度入学した1年生は全員この都市大チャレンジに登録しているとのことでしたので、今後も全員登録制にして来年度も簡単にエントリーできるようにすればさらに参加人数を増やせるのではないのでしょうか。

2日目の進行の遅延については、早く終了した競技の時間を繰り上げるなどして対応しましたが、繰り上げたことによる開始予定時間のズレが参加チームの混乱を招いてしまうこともありました。そこでは現地のスタッフに進行状況をうまく調節してもらい、なんとか時間内にすべての競技を終えることが出来ました。ここで感じたのは、やはりイレギュラーな事態に臨機応変に対応する力や運営側の横のつながりがとても重要になってくるということでした。

体育祭では、普段あまり体を動かさない人も気軽に勝負という勝ち負けのある場で競いあうことができ、とてもいい刺激になるのではと考えています。チームを通して横だけに限らず、縦とのつながりも広がり新たなコミュニティが形成されていく一歩になったのではないのでしょうか。

最後になりますが、体育祭の開催にあたってご協力いただいた皆様に厚くお礼申し上げます。

来年度はさらに良い結果が残せるよう自分も関わって行けたらと思います。



### 開 催 種 目

#### 世田谷キャンパス

- バレーボール ■ 卓球(ダブルス・団体戦)
- ドッジボール ■ 相撲 ■ 腕相撲 ■ バスケットボール
- 耐久腕立て伏せ ■ アトラクション

#### 横浜キャンパス

- バドミントン ■ フットサル ■ アトラクション

#### 総合グラウンド

- テニス ■ サッカー

## 第22回 東京都市大学横浜祭

### 横浜キャンパスならではの 鮮やかな「彩」

平成30年度 東京都市大学横浜祭実行委員会 会長

メディア情報学部 情報システム学科 3年 吉田 健累

6月9日(土)、6月10日(日)に第22回東京都市大学横浜祭が横浜キャンパスにて開催されました。

今年度の横浜祭テーマは「彩」(いろどり)です。横浜キャンパスとしての智、地域とのつながり、参加団体の個性を強く押し出し、今までよりも参加していただくことを目的とした学園祭を作りたい、このような思いからこのテーマを掲げました。その成果もあり、今年度は昨年度と比較してもより多くの学内の団体に参加していただくことができました。今年度の目玉企画として人気声優の方をお呼びしてトークショーを行う企画「花江夏樹トークショー」がありました。悪天候にも関わらず、非常に盛り上がる企画として成功を収めました。これをきっかけに横浜祭、横浜キャンパスを知っていただける良い機会となったと考えております。また、「寂空&YUJI from SYAMISENIST」も日本伝統の楽器である三味線を使用し、楽曲を演奏していただいたことで、より横浜祭を鮮やかに彩ることができたのではないのでしょうか。横浜祭実行委員会企画としては、RPGをイメージした「都市大RPG」も多くの方々に参加していただき、横浜キャンパスを回っていただくきっかけとなり、横浜祭を余すことなく楽しんでいただけるような企画を提供することができたと思います。

最後になりますが台風が接近している状況下にも関わらず、横浜祭を無事に運営することができましたのも、日頃からご支援、ご協力賜りました皆様のお力添えがあってからこそだと思っております。この場を借りて厚く御礼申し上げます。



横浜祭パンフレットとリーフレット



## フレッシューズ・キャンプ

# 親睦を深め、学修に必要な知識を習得できた2日間

工学部 医用工学科

クラス担当・准教授 京相 雅樹

平成30年4月6日、7日に医用工学科のフレッシューズ・キャンプが行われました。6日午前には、世田谷キャンパス内で玉川消防署と東京防災救急協会の協力により、新入生全員に救命講習を実施し、認定証を即日交付しました。昼食後キャンプ本編が実施される伊東温泉のハトヤホテルに移動し、まず科目履修の方針や注意点等を説明しました。新入生は説明をもとに各自の時間割を作成しつつ、不明な点を教員や先輩に尋ねながら改良を行いました。またWeb上の学修支援ツールであるWebClassの使用法も説明しました。夕食後は教職員の自己紹介および医工会学生会の先輩方によるクイズ大会を行い、リラックスした雰囲気の中で交流を深めました。最後に6つの部屋に分かれ、先輩を囲んで学生目線での履修相談会を実施し、学修計画に関する企画は終了しました。7日には伊豆シャボテン動物公園に立ち寄り、スマホで撮影した動物の写真をWebClassで投稿する「動物フォトコンテスト」を実施しました。写真は教職員と先輩方が帰路のバス中で審査し、帰着後表彰式を行って賞状と副賞を手渡してその荣誉をたたえ、優秀作品を全員に披露しました。

全体として学生生活を通して付き合う仲間との交流を深めつつ、学修に必要な知識を習得できるキャンプになったのではないかと感じています。



## 事務局便り

2期目の学生部長を拝命し、合わせて後援会事務局長を務めさせていただいております。この1年間の後援会活動につきまして、簡単にご報告させていただきます。

例年のように学生の課外活動支援、顕著な活躍および優れた学術活動を表彰する学生表彰、「大学と保護者との連絡会」の共催、学園祭、体育祭などの大学

行事への援助、新入生研修行事や就職活動援助などの事業に加え、学生に対する朝食支援制度「朝活応援企画“100円朝食”」も継続実施いたしました。

本年も大学への協行事の一つ「大学と保護者との連絡会」を全国主要都市にて開催いたします。多くの保護者の皆様からのご意見、ご要望のもとに、充実した学生生活を援助できればと期待しております。

後援会会員の皆様のご指導、ご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。



学生部長(後援会事務局長)  
和多田 雅哉  
工学部 医用工学科 教授

# 平成30年度「大学と保護者との連絡会」のお知らせ

全国20ヶ所で開催

後援会と大学との共催により、平成30年度「大学と保護者との連絡会」を以下の全国20会場で開催します。大学側から教職員の方が出席され、教育方針や現況等について説明していただくと共に、在学生の修学及び学生生活上の諸問題について懇談することを目的としております。

\*「大学と保護者との連絡会」開催のご案内は学部生を対象として通知しております。  
大学院生で参加希望の方は、後援会までご連絡ください。

## 平成30年度「大学と保護者との連絡会」日程及び会場

開催地	開催日	時間	会場
札幌	9月 1日(土)	受付開始 9:45 開催 10:00~12:00	ANAクラウンプラザホテル札幌 〒060-0003 札幌市中央区北3条西1-2-9(TEL 011-221-4411)
仙台	9月 2日(日)	受付開始 9:45 開催 10:00~12:00	ホテルメルパルク仙台 〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡5-6-51(TEL 022-792-8111)
郡山	9月 1日(土)	受付開始 13:15 開催 13:30~15:30	郡山ビューホテル 〒963-8004 郡山市中町10-10(TEL 024-939-1112)
宇都宮	9月 8日(土)	受付開始 13:15 開催 13:30~15:30	チサンホテル宇都宮 〒321-0964 宇都宮市駅前通り3-2-3(TEL 028-634-4311)
水戸	9月 9日(日)	受付開始 13:15 開催 13:30~15:30	三の丸ホテル 〒310-0011 水戸市三の丸2-1-1(TEL 029-221-3011)
さいたま	9月 8日(土)	受付開始 13:15 開催 13:30~15:30	ラフレさいたま 〒330-0081 さいたま市中央区新都心3-2(TEL 048-600-5505)
高崎	9月 1日(土)	受付開始 13:15 開催 13:30~15:30	高崎ワシントンホテルプラザ 〒370-0849 高崎市八島町70(TEL 027-324-5111)
新潟	9月 2日(日)	受付開始 9:45 開催 10:00~12:00	ホテルオークラ新潟 〒951-8053 新潟市中央区川端町6-53(TEL 025-224-6111)
世田谷	10月 6日(土)	受付開始 ※① 9:30/②12:30 開催 ①10:00~12:00 ②13:30~15:30	東京都市大学 世田谷キャンパス ※①知識工学部/②工学部 〒158-8557 世田谷区玉堤1-28-1(TEL 03-5707-0104)
等々力	10月 6日(土)	受付開始 12:30 開催 13:00~15:00	東京都市大学 等々力キャンパス 都市生活学部/人間科学部 〒158-8586 世田谷区等々力8-9-18(TEL 03-5760-0104)
横浜	10月 6日(土)	受付開始 ※① 9:30/②12:30 開催 ①10:00~12:00 ②13:30~15:30	東京都市大学 横浜キャンパス ※①環境学部(環境情報学科)/②メディア情報学部(情報メディア学科) 〒224-8551 横浜市都筑区牛久保西3-3-1(TEL 045-910-0104)
甲府	9月 8日(土)	受付開始 13:15 開催 13:30~15:30	アーバンヴィラ古名屋ホテル 〒400-0032 甲府市中央1-7-15(TEL 055-235-1122)
長野	9月 8日(土)	受付開始 13:15 開催 13:30~15:30	ホテルメルパルク長野 〒380-0907 長野市鶴賀高畑752-8(TEL 026-225-7800)
富山	9月 9日(日)	受付開始 9:45 開催 10:00~12:00	ANAクラウンプラザホテル富山 〒930-0084 富山市大手町2-3(TEL 076-495-1111)
沼津	9月 1日(土)	受付開始 13:15 開催 13:30~15:30	ホテル沼津キャッスル 〒410-0032 沼津市日の出町1-1(TEL 055-923-1255)
静岡	9月 2日(日)	受付開始 9:45 開催 10:00~12:00	ホテルアソシア静岡 〒420-0851 静岡市葵区黒金町56(TEL 054-254-4141)
浜松	9月 1日(土)	受付開始 13:15 開催 13:30~15:30	オークラアクトシティホテル浜松 〒430-7733 浜松市中区板屋町111-2(TEL 053-459-0111)
名古屋	9月 2日(日)	受付開始 9:45 開催 10:00~12:00	ホテルキャッスルプラザ 〒450-0002 名古屋市中村区名駅4-3-25(TEL 052-582-2121)
広島	9月 8日(土)	受付開始 9:45 開催 10:00~12:00	リーガロイヤルホテル広島 〒730-0011 広島市中区基町6-78(TEL 082-502-1121)
福岡	9月 9日(日)	受付開始 9:45 開催 10:00~12:00	ホテルモントレラ・スール福岡 〒810-0041 福岡市中央区大名2-8-27(TEL 092-726-7111)

※世田谷・横浜会場は学部によって受付及び開催時間が異なりますのでご注意ください。

TCU-COM  
2018.August

no.  
58

発行 東京都市大学後援会

〒158-8557 東京都世田谷区玉堤1-28-1 東京都市大学内 後援会事務局  
電話：03(5707)0104 内線：2227 FAX：03(5707)1160  
メールアドレス：kouenkai@tcu.ac.jp